

婚姻届

令和 年 月 日届出

長殿

受理 令和 年 月 日	発送 令和 年 月 日					
第 号						
送付 令和 年 月 日	長印					
第 号						
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通知

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。
 この届は、あらかじめ用意して、結婚式をあげる日または同居を始める日に出すようにしてください。その日が日曜日や祝日も届けることができます。(この場合、宿直等で取扱うので、前日までに、戸籍担当係で下調べをしておいてください。)
 届書は、1通でさしつかえありません。

証 人	
署 名 (※押印は任意)	印
生 年 月 日	年 月 日
住 所	番地 番
本 籍	番地 番

証人(満18歳以上)は必ず2人必要です。
 この婚姻の事実を知っている人であれば、どなたでも結構です。証人が同氏の場合でも印鑑は別々のものを押してください。

	夫 になる 人	妻 になる 人
(フリガナ)		
(1) 氏 名	氏 名	氏 名
生 年 月 日	年 月 日	年 月 日
(2) 住 所 (住民登録をしているところ)	番地 番	番地 番
(3) 本 籍 (外国人のときは国籍だけを書いてください)	番地 番	番地 番
父 母 の 氏 名 父 母 と の 続 き 柄 (他の養父母はその他の欄に書いてください)	父 続 き 柄 母 男	父 続 き 柄 母 女
(4) 婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	<input type="checkbox"/> 夫の氏 <input type="checkbox"/> 妻の氏 新本籍(左の☑の氏の人ですすでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください) 番地 番	
(5) 同居を始めたとき	年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)	
(6) 初婚・再婚の別	夫 <input type="checkbox"/> 初婚 再婚(<input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別 年 月 日)	妻 <input type="checkbox"/> 初婚 再婚(<input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別 年 月 日)
(7) 同居を始める前の夫妻のそれぞれの世帯のおもな仕事と	夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯 (国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)	
(8) 夫 婦 の 職 業	夫の職業	妻の職業
その他		
届 出 人 署 名	夫 印	妻 印

「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。
 外国人のうち、次の地域の法を本国法とする人は、国籍に代えて地域を記載することができます。
 1 台湾
 2 パレスチナ(ヨルダン川西岸地区及びガザ地区)
 父母がいま婚姻しているときは、母の氏を書かないで、名だけを書いてください。
 養父母についても同じように書いてください。
には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。
 外国人と婚姻する人が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合には、新しい戸籍がつくられますので、希望する本籍を書いてください。(その場合夫妻の氏のチェックは不要です)
 すでに戸籍の筆頭者になっている方の氏で婚姻する場合は、夫妻の氏のみチェックし新本籍欄は空欄にしてください。

再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。
 内線のものはふくまれません。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく指定統計第5号、厚生労働省所管)にも用いられます。

- ◎署名は必ず本人が自署してください。
- ◎印は各自別々の印を押してください。
- ◎届出人の印をご持参ください。
- ◎本人確認のために、運転免許証やパスポートなどの身分証明書をご持参ください。
- ◎未成年者が婚姻の届出をする場合は父母(養子の場合は養父母)の同意書が必要です。
- ◎外国籍の方が婚姻の届出をする場合は、必要となる書類をあらかじめご確認ください。

婚姻によって、住所や世帯主が変わる方は、別に住民異動届(転入届・転居届・世帯主変更届・世帯合併等)の手続きが必要となりますのでご注意ください。婚姻届と同時にこれらの届を出すときは、「(2)住所欄」に新住所・新世帯主を記入してください(同時に転出届をする場合には旧住所を記入してください)就業時間以外には住民異動届は受付できませんので後日提出願います。

印鑑はゴム製のものは使用しないでください。

事務処理のため、平日の昼間に連絡可能な電話番号を記入してください。

令和 年 月 日	分 受 領
午前 午後	
夫	<input type="checkbox"/> 免 <input type="checkbox"/> 旅 <input type="checkbox"/> 住 <input type="checkbox"/> マ <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 無 ()
妻	<input type="checkbox"/> 免 <input type="checkbox"/> 旅 <input type="checkbox"/> 住 <input type="checkbox"/> マ <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 無 ()
使 者	<input type="checkbox"/> 免 <input type="checkbox"/> 旅 <input type="checkbox"/> 住 <input type="checkbox"/> マ <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 無 ()
送 付	令和 年 月 日
確 認	通 知

事件簿番号	住所を定めた年月日	連絡先
	夫 年 月 日	電話 ()
	妻 年 月 日	自宅・勤務先[]・携帯

